

ゆめだより

第 19 号

【節分】

節分は季節を分ける日で、みんなが健康で幸せに過ごせるように願って、悪いものを追い出す日です。季節の行事をみんなで楽しみました。



悪い鬼たちが現れましたが、お手玉で反撃です。

悪い鬼たちもタジタジです。
ゆめの里朝日の利用者様は
元気いっぱい！
鬼にも負けません。



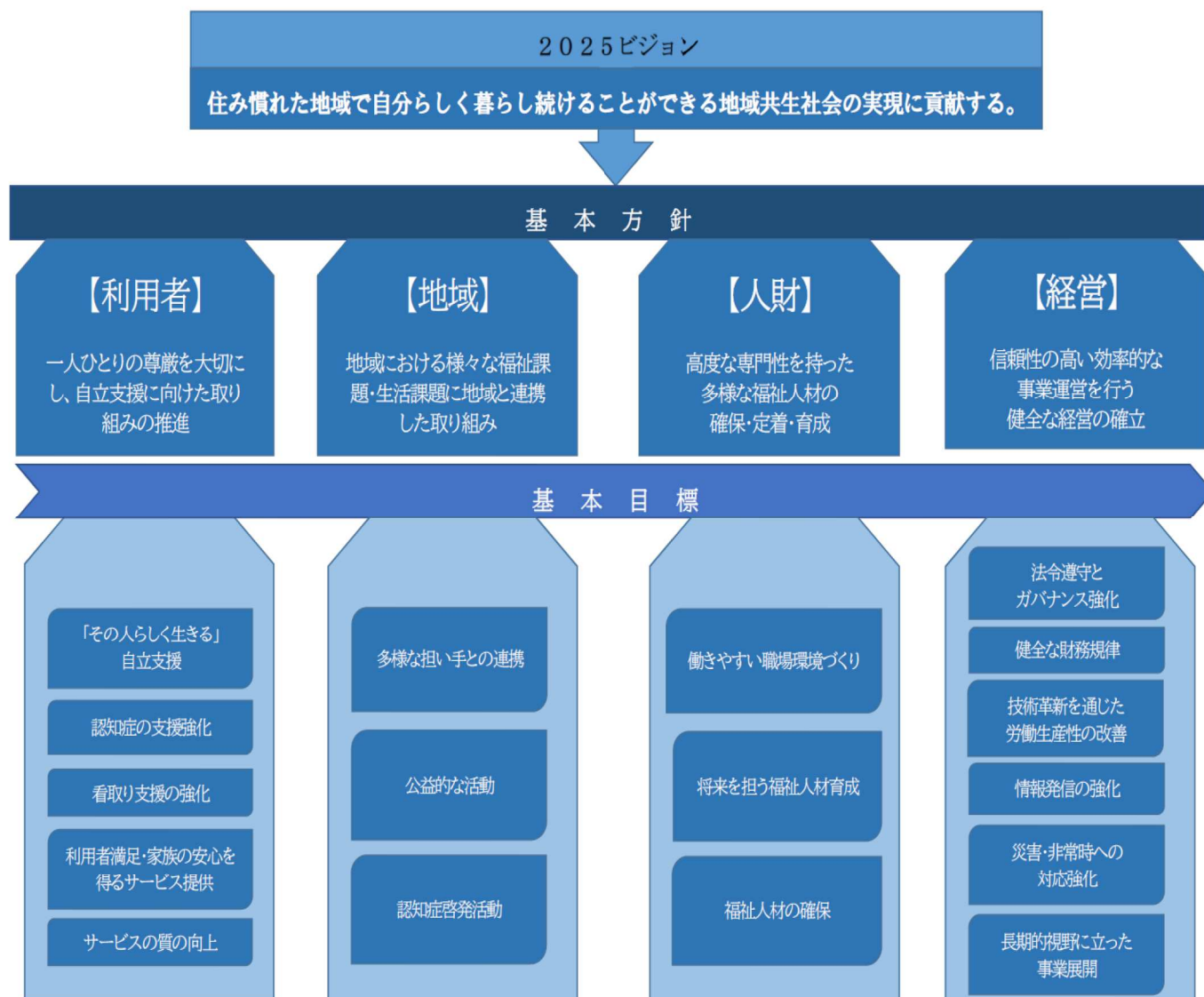
優しい利用者様が悪い鬼たちを
許してくれました！

最後は、みんな仲良く記念撮影



(ゆめの里朝日)

特集 第6次中期3ヵ年（2022－2024）計画



社会福祉法人松本ハイランドでは、三つの経営理念に基づく「ビジョン」を、今までの「住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる地域共生社会の実現に貢献します。」とし、その実現に向けた令和4年度から6年度における3年間の第6次中期計画を策定しました。

後期高齢者の急増や社会保障費の増大といった社会環境の変化と共に、近年頻発している大規模災害発生時における事業継続などの諸課題が山積する中で、以下の4つの基本方針に基づく実施具体策を定めて、信頼される法人運営を目指してまいります。

- ① 自立支援をはじめとするサービス力強化など、利用者に対する取り組み
- ② 地域の福祉課題解消など、地域と連携した取り組み
- ③ 福祉人材の確保・定着・育成など、職場環境づくりに向けた取り組み
- ④ 地域の信頼を得て持続可能な事業運営を目指す、健全な経営に関する取り組み

特別養護老人ホーム
ゆめの里和田

【書初め】

新年を迎え、書初めをしました。
筆と墨汁を用意すると、慣れた手つきで筆を持ち、
『元旦』『とら』『令和』など、思い思いの文字を
書いていました。



筆を握り、きりっと引き締まった
表情に凛々しさを感じたひと時でした。

ゆめの里和田
デイサービスセンター

【手作りおやつ】

毎月、職員が考えたおやつを「手作りおやつの日」に
提供しています。



コロナ禍で大々的なイベントは減ってしまいましたが、
利用者様が笑ってくれると、職員も「やった！」と嬉しく
なります。



ゆめの里和田 訪問看護ステーション

新型コロナウイルスの第6波が到来し、長野県内の感染者が急増しています。

日々の利用者様宅への訪問は、PPE（感染防護具）を装着し『ウイルスを移さない、もらわない』を心掛けています。

この先、自宅療養者の数もさらに増加することが考えられるため、訪問看護を必要とするケースも出てくると想定されます。まだまだ先の見えない闘いが続きますが、季節と共に、この状況も春が迎えらるものと願っています。



ゆめの里和田 福祉相談センター

令和3年11月24日 JA 和田支所会議室にて、居宅介護支援事業所サルビアとサクラケア居宅支援事業所との合同開催で河西部西エリアのインフォーマルサービスと地区生活支援員の活動について勉強会を行いました。内容は、梓川・和田地区の地区生活支援員や河西部西地域包括支援センターより生活支援員の活動内容や地区のインフォーマルサービスの紹介等して頂きました。

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中で、世帯内における現役世代不在の増加、高齢化の地域差に伴う全国一律の対応策により、地域の実情に応じた対応の必要性、介護保険給付費用の増大等の社会問題を解決していくには、介護保険外の地域資源が重要になってきます。今回の勉強会を通して、地区の生活支援員とケアマネジャーが情報共有をしながら、個人・地域に寄り添った支援を行っていければと思います。



ゆめの里新村宅幼老所

【やしょうま作り】

利用者様が見守る中、色を組み合わせ直径10センチ程のやしょうまを、半分の大きさになるまで慎重に伸ばしていきます。切ってみるまでどんな絵柄が出てくるか…♪



糸で切ってみると、可愛いチュウリップの花が見えました。ご利用者様から「わあ〜」と歓声が上がっていました。春を感じるやしょうまに、利用者様の笑顔が満開になっていました。

特別養護老人ホーム ゆめの里朝日

【繭玉づくり】

1月12日 繭玉づくりをしました。
「繭玉飾り」は、丸めた団子を柳の枝にさして作物の豊かな「実り」を表現したもので、作物の豊作を祈念した予祝行事です。



利用者様は、いろいろな野菜を再現した繭玉を見て「今年は豊作だ!」と喜んでおられました。

ゆめの里朝日宅老所

令和4年3月より通常規模型通所介護に業態が変更になりました。
通常規模型通所介護への変更により以下のメリットがあります。

- ① 朝日村の方はもちろん、今までご利用いただけなかった松本市、山形村、塩尻市の要介護認定の方も通えるようになります。
- ② 宅老所でのサービス内容は従来と変わりませんが、利用料金については今より安くなります。

ご利用希望の方はお気軽にご相談ください。
職員一同お待ちしております。

(電話 0263-99-5069 担当：後藤、萩原)



事業所からこんにちは

ゆめの里 ヘルパーステーション

今年の冬は例年に比べると雪の降る回数が多い年になりましたね。寒い日が続く中、訪問先の庭先で春の訪れを感じる「福寿草」が咲いているのを見つけました。

利用者様は「今年は雪があるから遅いと思っていたけれど、例年通りだね。」と話されていました。

写真を撮らせて頂いた日は、丁度「立春」でした。春がすぐ近くまで来ていることを感じながら、また違った花が咲くことを心待ちにしています。



養護老人ホーム 松本市立松風園

【正月飾り作り】

例年は正面玄関に飾る門松を利用者様が協力して作成していましたが、今年は趣向を変えて花を使った飾りを一人一人自由に創作していただきました。



利用者様が作成した正月飾りが園内のいたるところに飾られており、とても華やかに正月を迎えることができました。

ゆめの里入山辺

12月14日、久しぶりにボランティアの方に来ていただき習字教室を開きました。利用者様は生き生きとした表情で取り組まれていました。

また新型コロナウイルス感染が蔓延し、ボランティアの方の受け入れが出来ない状況になっていますが、施設内で出来ることを工夫し、笑顔あふれる生活を送って頂けるよう支援していきたいと思えます。

【書道教室の様子】



【節分の様子】



事業所からこんにちは

河西部西 地域包括支援センター

地域包括支援センターでは、介護予防ケアマネジメントとして介護予防や健康づくりのお手伝いを行っています。

その一環として介護保険サービスの活用以外にも「いきいき百歳体操」を地区の保健師さん等と協力しながら広めています。

「いきいき百歳体操」は「おもり」を使用した筋トレで、「ゆっくり」とした「簡単」な動きなので、普段運動はあまりしていない、体力には自信がないという方にも安心してご参加いただけます。週1回続けることで効果があると言われ、今後も地域の皆さんのフレイル予防の一つとして活用できるように「いきいき百歳体操」を広めていきたいと思えます。「いきいき百歳体操」にご興味のある方は、河西部西地域包括支援センターまでお問い合わせください。(河西部西地域包括支援センター 電話 0263-47-0294)



特別養護老人ホーム ゆめの里今井



コロナが蔓延する直前に、十分な感染症対策をする中、今井地区から『銭太鼓』の皆さんが慰問に来てくださいました。

銭太鼓のリズムに合わせて、体を動かしましたが、参加した利用者様にはいい運動になったようです(^_^♪

コロナの感染症が収束し、慰問の再開を心待ちにしている毎日です。

ゆめの里今井 福祉相談センター

【昔の写真を見ながらの語り合いに参加】

今井地区の福祉広場で開催されたふれあい健康教室に参加させていただきました。



今回は大正～昭和にかけて地元で撮られた写真を見ながら歴史を振り返る催しで、約30名が参加しました。

話の中で人生の先輩たちから学ぶことが沢山あり、写真や話を聞くことで昔のことを知ることができるいい機会になりました。



ゆめの里今井5周年

2017年 平成29年3月にゆめの里今井は開所し、令和4年3月で5年が経ちます。

ふり返ってみれば、5年という月日は長いように思いますが、私たち職員にとっては、あっという間の5年でした。

その間、長期入居・短期入所を今井地区の皆さまをはじめ、笹賀・神林・朝日村など周辺地域の方にたくさん利用をして頂きました。

ゆめの里今井の利用を通じ、利用者様ならびにご家族様等との出会いは、楽しいエピソードがたくさんあり、利用をして頂いたこと、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも職員一同、日々精進してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

【思い出の竣工式】



【あれから5年】



寄付のお礼



【福祉支援定期貯金「夢・ささえあい」】

今年度もJA松本ハイランドより、福祉支援定期貯金「夢・ささえあい」の総預入金額を基準とした寄付金44万106円を頂きました。

JA松本ハイランドの田中組合長は「地域福祉は安心して暮らせる地域づくりに不可欠なもの。組合員の気持ちがこもった寄付金を役立てていただきたい」と期待を込め、松澤理事長は

「医療への潤沢な補助金がある一方で介護への

補助金は限られている。利用者の安全・安心につながる有効な活用手段を検討していきたい」と話しました。

当法人ではこの寄付金を使い、送迎車両へのドライブレコーダー設置などを計画しております。

編集後記

新型コロナウイルス感染症第6波が猛威を振るっています。役職員一同全力で感染予防に取り組み、利用者様の安全・安心を確保してまいります。

令和 4年3月発行
発行所 社会福祉法人松本ハイランド
〒390-1242 松本市大字和田 2240-33
Tel 40-3377 Fax 40-3370
<https://www.yumenosato.info>